

NETIS登録 QS-180010-A

U-エルシーワンRSII/SFII

U-エルシーワンはMUマテックス株式の登録商標です

U-エルシーワンRSII/SFIIは、コンクリート構造物の予防保全工法“MUエルシーセイバー工法”に使用するシラン系表面含浸材で、コンクリート内部に浸透して、吸水防止層を形成し、劣化因子の侵入を抑制します。

■ 特長

- U-エルシーワンRSII/SFIIは、ダレ防止性を高めたシラン系表面含浸工法です。壁面、天井面とも1回の塗布工程で所定量の施工が可能です。
- コンクリート表面へ標準塗布量を1回塗りすることで早期に表面撥水性を示します。
- 優れた含浸性能と吸水抑制効果により、海岸部等での長期的な遮塩効果が期待できます。

■ 主な用途

- 橋梁、高架橋等のコンクリート構造物の表面保護
- 海岸部、降雪地帯における塩害予防対策

■ 成分、荷姿等

商品名	主成分	主成分濃度 (%)	密度 (g/mL)	溶剤区分	消防法危険物等級	荷姿
U-エルシーワンRSII	シラン化合物	50以上	0.88±0.05	第三種	第4類第二石	15kg/角缶
U-エルシーワンSFII		85以上	0.90±0.05	非該当	第4類第三石	15kg/角缶



15kg角缶



スプレーによる施工



ダレが少なくローラー施工による1回塗りが可能

■ 標準塗布量

商品名	標準塗布量※1 (g/m ²)	塗布回数	推奨塗布方法
U-エルシーワンRSII	200	1回	<ul style="list-style-type: none"> • ローラー • スプレー
U-エルシーワンSFII	200	1回	

※1：実際の施工では、施工方法に応じた適切なロス率(10~20%)を考慮して、必要量を計算してください。

■ 性能試験結果例

- 基本性能(試験方法:土木学会表面保護工法設計施工指針(案) JSCE-K571-2013)

試験項目	U-エルシーワンRSII (塗布量200g/m ²)		U-エルシーワンSFII (塗布量200g/m ²)	
	1:3モルタル基板 (W/C=50%)	コンクリート基板 (W/C=55%)	1:3モルタル基板 (W/C=50%)	コンクリート基板 (W/C=55%)
外観	変化なし※2		変化なし※2	
含浸深さ※3	4.0~5.0	4.0~5.0	4.0~5.0	4.0~5.0
中性化抑制率	90~100	80~90	90~100	80~90
塩化物イオン浸透抑制率	100	90~100	100	90~100

※2：本製品の塗布・乾燥後、表面に添加剤の残存物が残る場合があります。性能等には問題ありませんが、必要に応じてウエス等で除去してください。

※3：実際の含浸深さは、施工対象コンクリート配合、施工環境及び塗布面の表面含水率等で大きく異なります。本試験結果は、弊社試験室で表面含水率が6%以下の試験体に塗布した結果です。



塗布面の表面の撥水状況



含浸層

■ 施工方法

施工前に、必ず施工要領書及びSDSをお読みください。

1. 養生・前処理**●飛散・汚染対策**

施工時の周囲への飛散防止・汚染防止のため、シート、囲い等の養生を行ってください。

●塗布面の清掃

塗布面に付着した汚れ、付着物、離型剤等の残留物等は洗浄、ケレン等により除去してください。

●不陸、ひび割れ処理

コンクリート表面に不陸(型枠目地)、欠損及びクラック等がある場合は、補修材等を用いて、事前に処理してください。

●塗布面の乾燥

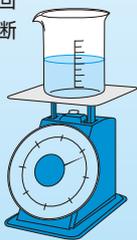
塗布面のコンクリートは、事前に十分乾燥させてください。乾燥状態の目安は、表面含水率で6%以下としてください。塗布面を水洗洗浄した場合は、特に十分な乾燥時間が必要です。

2. 計 量**●材料の計量**

1回塗りに必要な塗布量を塗布面積と標準塗布量より求め、必要量を計量する。その際、施工時のロス率(10~20%程度)を考慮して必要量としてください。

施工中は、予め一定の施工基準面積を決め、施工基準面積毎に1回の塗布施工で標準塗布量が均一に塗布できたかを、材料の使用量確認により実施することを推奨します。

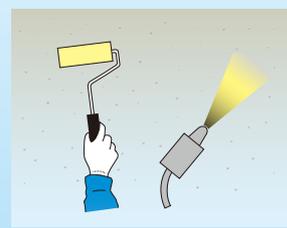
なお、施工前に施工面の含浸程度を試し塗りにより確認し、標準塗布量が1回塗りで可能か判断してください。

**3. 塗 布****●塗付作業**

塗布は、ローラー(刷毛も可)又はスプレーにて施工してください。

なお、スプレー施工を行う場合は、エアレススプレーとし、周囲への飛散に十分注意してください。特に、溶剤系のU-エルシーワンRSIIはローラー施工を推奨します。

塗布は、施工面全体に万遍なく均一に塗り付けてください。ローラー施工において、入隅等への均一な塗り付けが困難な部位では、適宜刷毛塗り等を併用し、塗りムラが無いようにしてください。

**4. 養 生****●養 生**

塗布後24時間は、塗布面に水が掛らないように、シート等で養生を行ってください。

塗布ムラを確認するために、水の噴霧による撥水性試験を行う場合も、塗布後24時間以上経過後としてください。

**使用上の注意事項****◆ 施工上の注意事項**

- 気温は0°C以下、35°Cを超えることが予想される場合は、施工を中止してください。
- 風速5m/s以上の場合、施工を中止するか、風除けを設置し、風が塗布面に直接あたるのを避けてください。
- 降雨または施工後24時間以内に降雨が予想される場合は、施工を中止するか、雨のかからぬように養生シートを覆う等の対策をしてください。施工面に雨が当たると、周辺環境への流出や性能が低下する恐れがあります。
- 使用前に容器をよく振ってください。
- 本製品は、非水溶性液体です。水等で希釈しないでください。
- 風通しの悪い場所で施工する場合は、必ず換気装置を設置し、十分に換気してください。
- 使用済みのローラーや刷毛は水洗いせず、ウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収ください。
- エアレススプレーはシンナー等で洗浄してください。

◆ 保管上の注意事項

- 製品は屋内に貯蔵し、パレット等を用いて、地面から10cm以上の隙間を確保して保管してください。
- 直射日光を避け、乾燥した換気の良い場所に40°C以下となるようにして保管してください。

※詳細につきましては、施工要領書および技術資料を必ずお読みください。

◆ 取扱い時の注意事項

- 使用前に施工要領書、SDSを必ずお読みください。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けてください。
- 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけてください。
- 屋外または換気の良い場所で使用してください。
- 保護衣、保護メガネ、保護マスク、保護手袋等の保護具を使用してください。

◆ 廃棄上の注意事項

- 使用済みの製品、回収したローラー・刷毛・ウエス・洗浄廃液等を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託し、適切に処分してください。
- ローラー・刷毛・エアレススプレー等を水洗浄して周辺環境へ流出させることがないように注意してください。

※詳細につきましては、SDS(安全データシート)を必ずお読みください。

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なる場合があります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

MUマテックス株式会社**リニューアル営業部**

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーバンスS館10階
Tel: 03-5419-6209 Fax: 03-5419-6269

<https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーバンスS館10階 Tel: 03-5419-6209
大阪支店 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-5-10 梅田パシフィックビル6階 Tel: 06-4309-5826
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1 広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル8階 Tel: 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12 メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル8階 Tel: 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 Tel: 011-784-8183

販売取扱店